

2013年6月19日 全7頁

## Indicators Update

### 5月貿易統計

円安が輸出金額を押し上げ、輸出数量も持ち直し傾向続く

経済調査部  
エコノミスト 橋本政彦

[要約]

- 2013年5月の貿易統計では、輸出金額が前年比+10.1%と、市場コンセンサス（同+6.4%）を大きく上回った。輸出金額は3ヶ月連続で前年を上回り、季節調整値で見ても前月比+3.2%と6ヶ月連続で増加しており、増加傾向が続いている。
- 輸出数量指数を季節調整値で見ると（季節調整は大和総研による）、前月比▲0.6%と3ヶ月ぶりの低下となった。ただし、3ヶ月移動平均では3ヶ月連続の増加となっており、均してみれば持ち直しの動きが続いている。
- 先行きに関しては、輸出数量が増勢を強めることで、輸出金額の増加が続くと見込んでいる。円安が輸出数量を押し上げるまでには半年程度のラグがあるため、昨年末からの円安の効果は今後本格化し、輸出数量増加の支援材料になるとみられる。貿易収支の黒字化は当面見込めないが、輸出数量が増加傾向になるのに伴い、赤字幅は徐々に縮小していく公算である。

貿易統計の概況（原系列、前年比、%）

	2012年				2013年				
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
輸出金額	▲10.3	▲6.5	▲4.1	▲5.8	6.3	▲2.9	1.1	3.8	10.1
コンセンサス									6.4
DIR予想									8.7
輸入金額	4.2	▲1.5	0.9	1.9	7.1	12.0	5.6	9.5	10.0
輸出数量	▲11.1	▲8.1	▲7.5	▲12.2	▲5.9	▲15.8	▲9.8	▲5.3	▲4.8
価格	0.9	1.7	3.6	7.3	13.0	15.3	12.1	9.6	15.7
輸入数量	4.3	▲1.0	▲0.9	0.0	▲1.1	▲0.1	▲5.5	2.0	▲2.4
価格	▲0.0	▲0.5	1.8	1.9	8.3	12.1	11.7	7.3	12.8
貿易収支	▲5,682	▲5,562	▲9,570	▲6,457	▲16,335	▲7,813	▲3,669	▲8,819	▲9,939

(注1) 貿易収支は億円。

(注2) コンセンサスはBloomberg。

(出所) 財務省、Bloombergより大和総研作成

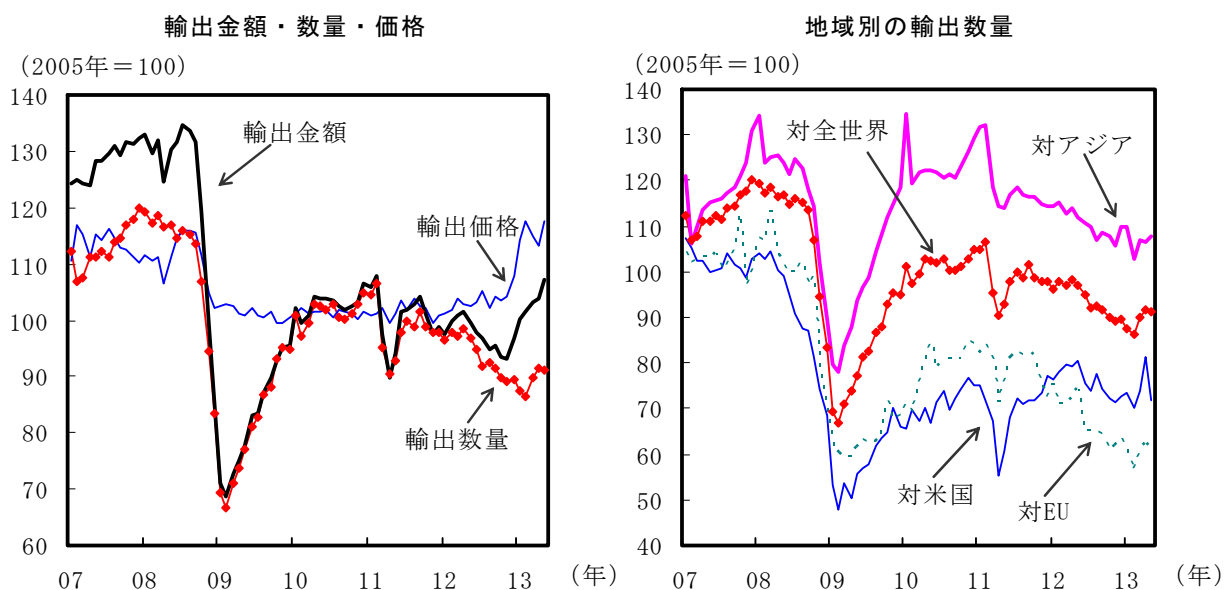
## 輸出数量は前年割れが続くも、減少幅は縮小傾向

2013年5月の貿易統計では、輸出金額が前年比+10.1%と、市場コンセンサス（同+6.4%）を大きく上回った。輸出金額は3ヶ月連続で前年を上回り、季節調整値で見ても前月比+3.2%と6ヶ月連続で増加しており、増加傾向が続いている。輸出金額を価格と数量に分けて見ると、円安の効果により輸出価格が前年比+15.7%と大幅に上昇しており、価格の上昇が輸出金額を押し上げるという構図が続いている。輸出数量は前年比▲4.8%と12ヶ月連続の前年割れとなったが、減少幅は縮小傾向にある。

輸出数量指数を季節調整値で見ると（季節調整は大和総研による）、前月比▲0.6%と3ヶ月ぶりの低下となった。米国向けが前月の反動で大きく減少したことが全体を押し下げた。ただし、全世界向けの輸出数量は3ヶ月移動平均では3ヶ月連続の増加となっており、均してみれば持ち直しの動きが続いている。

5月の輸入金額は、前年比+10.0%と7ヶ月連続で前年を上回った。輸入数量は前年比▲2.4%と2ヶ月ぶりの減少となったが、輸入価格は同+12.8%となっており、円安を主因とする価格上昇が引き続き輸入金額を押し上げている。この結果、貿易収支は▲9,939億円と、11ヶ月連続の赤字となった。

### 輸出金額・価格・数量と地域別輸出数量の推移（季節調整値）



## 金額ベースではアジア向け素材輸出が押し上げ

輸出金額（前年比）を主要商品別にみると、大分類では全ての品目が前年から増加しており、輸出は全般的に持ち直している。なかでも、化学製品、電気機器、一般機械の増加が輸出金額を押し上げた。

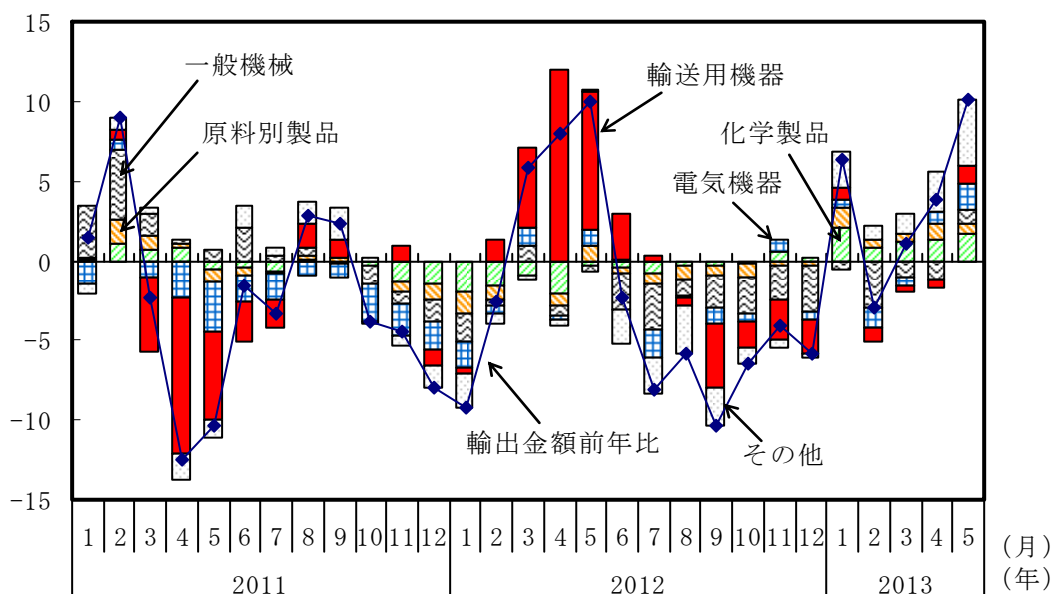
化学製品は前年比+16.9%と7ヶ月連続の増加となった。地域別に見ても、米国、EU、アジア向けの全てが増加しており、総じて堅調な推移が続いている。5月に関しては、特に中国、NIEs向け「有機化合物」の大幅な増加が全体を大きく押し上げた。

電気機器は前年比+9.6%と2ヶ月連続で前年を上回った。NIEs向け、中国向け「半導体等電子部品」の増加が主な押し上げ要因。中国向け電気機器輸出は、これまで大幅な減少が続いていた「重電機器」の減少幅が急速に縮小したこともあり、11ヶ月ぶりの増加に転じている。米国向けは、「電池」、「電気回路等の機器」の増加によって、2ヶ月連続の増加となった。

一般機械は前年比+4.5%と14ヶ月ぶりの増加に転じた。このところ堅調な推移が続いている米国向けが、前年比+19.1%と大きく増加したことに加え、これまで足を引っ張ってきたアジア向けが14ヶ月ぶりの増加に転じたことが押し上げに寄与した。特にNIEs向け「建設用・鉱山用機械」が3ヶ月連続の増加と、このところ堅調。アジアの中でも、中国向け、ASEAN向けでは減少が続いているが、減少幅は縮小しており、総じて持ち直しつつある。

### 輸出金額の商品別内訳

(前年比、%、%pt)



(注) その他は「食料品」、「鉱物性燃料」、「原料品」、「その他」の合計。

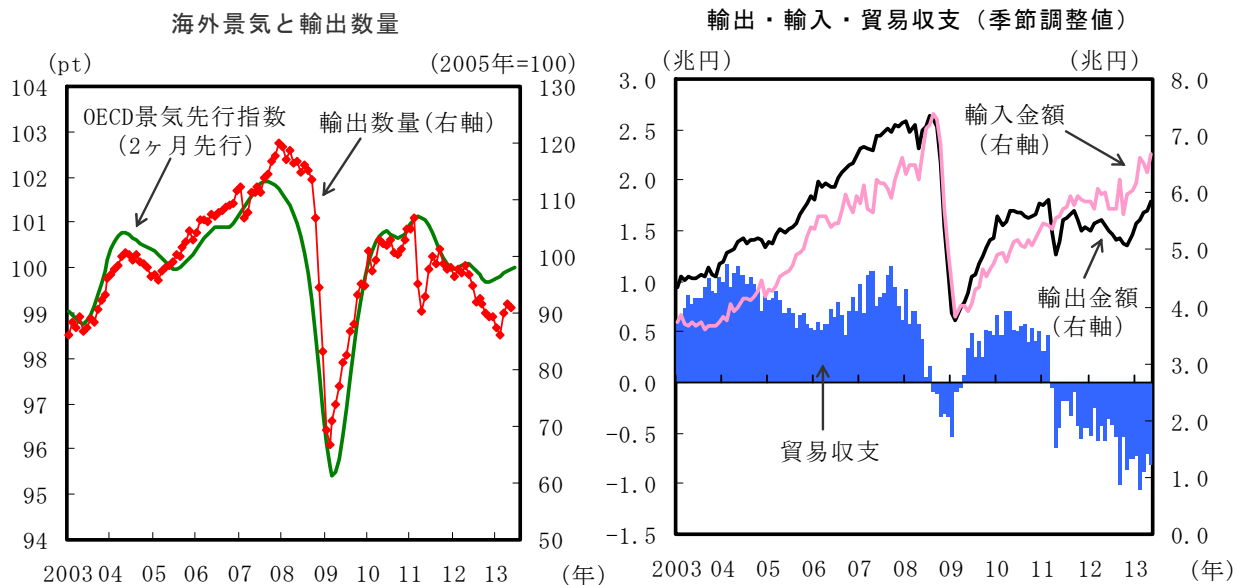
(出所) 財務省統計より大和総研作成

### 円安による輸出数量の押し上げ効果は今後本格化

先行きに関しては、輸出数量が増勢を強めることで、輸出金額の増加が続くと見込んでいる。円安が輸出数量を押し上げるまでには半年程度のラグがあるため、昨年末からの円安の効果は今後本格化し、輸出数量増加の支援材料になるとみられる。景気後退が続くEU向け輸出数量は当面低調に推移する見通しだが、緩やかな景気拡大が続く米国向けおよびアジア向けの増加がけん引役となると見込まれる。ただし、海外経済の動向に関しては、このところ成長鈍化の兆しがみられ、十分注視していく必要があるだろう。

輸入については、円安による輸入価格の上昇と、LNG等のエネルギーの輸入数量の高止まりから、高水準での推移が続く見込みである。貿易収支の黒字化は当面見込めないが、輸出数量が増加傾向になるのに伴い、赤字幅は徐々に縮小していく公算である。

## 海外景気と輸出数量、貿易収支



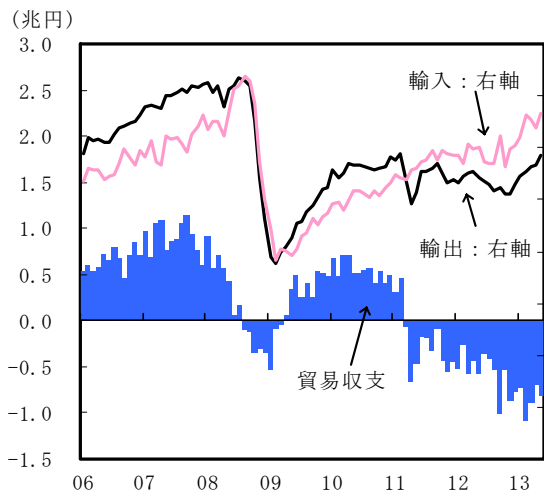
(注1) OECD景気先行指数(CLI)はOECD諸国とBRICsなど非加盟6ヶ国を集計したベース。

(注2) 輸出数量の季節調整は大和総研。

(出所) 財務省、OECD統計より大和総研作成

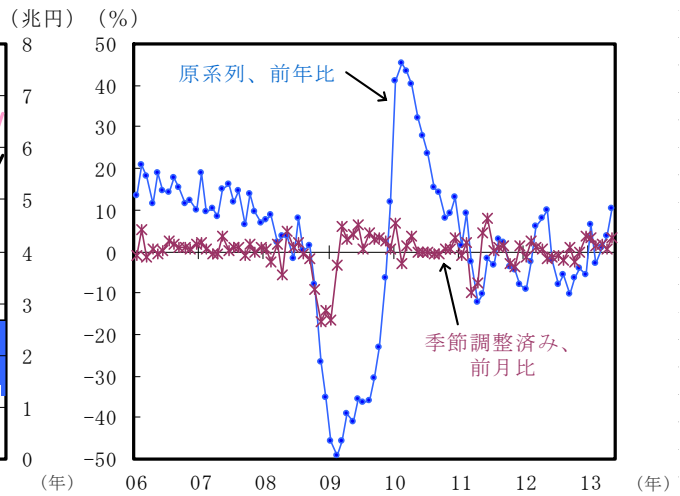
概況

輸出入と貿易収支（名目、季節調整値）

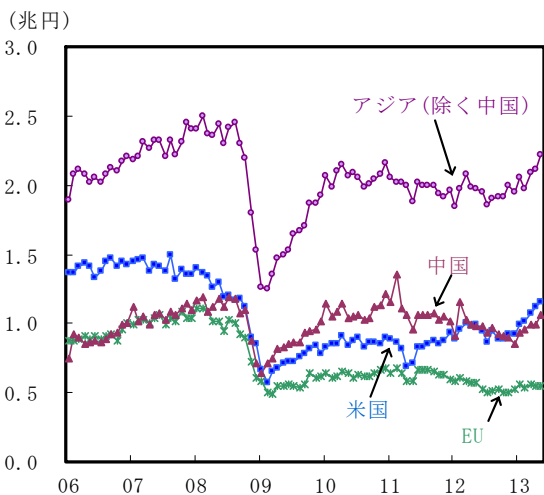


(出所) 財務省統計より大和総研作成

輸出額の変化率（名目）

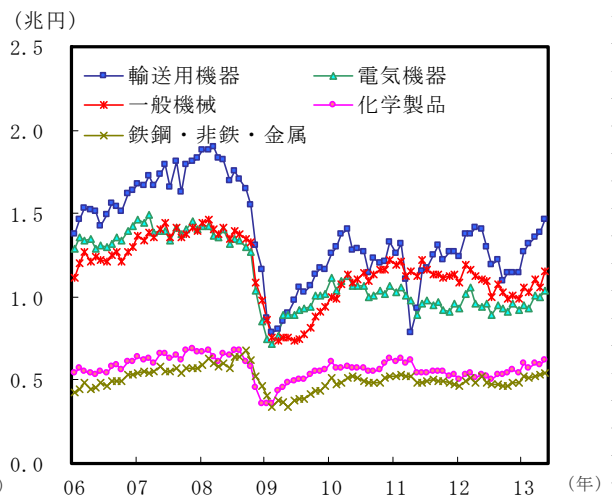


主要地域・国別の輸出額（名目、季節調整値）

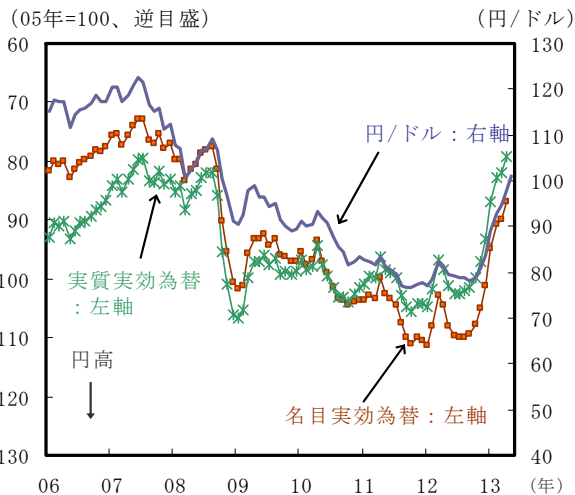


(注) 季節調整は大和総研。  
(出所) 財務省統計より大和総研作成

主要商品別の輸出額（名目、季節調整値）

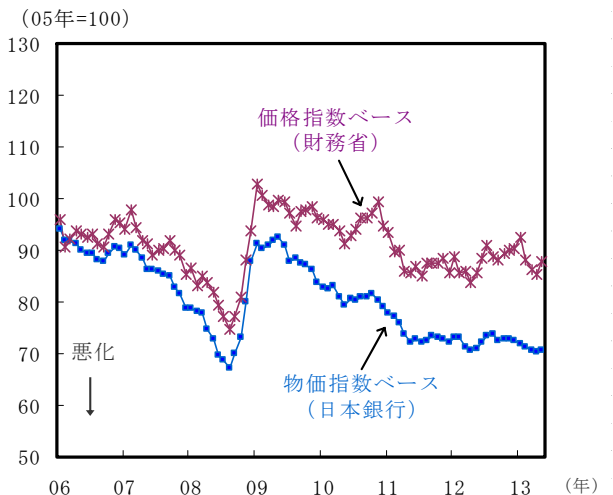


為替相場



(注) 交易条件は、輸出価格指数/輸入価格指数（輸出物価指数/輸入物価指数）。  
(出所) 財務省、日本銀行統計より大和総研作成

交易条件



輸出金額 内訳								
	2012/12	2013/01	2013/02	2013/03	2013/04	2013/05		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	▲5.8	6.3	▲2.9	1.1	3.8	10.1	100.0	10.1
食料品	▲3.5	27.2	2.3	13.8	13.7	34.7	0.6	0.2
原料品	18.9	25.1	14.8	21.3	24.4	10.1	1.9	0.2
鉱物性燃料	6.4	14.2	17.9	38.6	58.5	66.8	3.0	1.3
化学製品	2.5	20.0	9.1	12.6	13.5	16.9	10.6	1.7
原料別製品	▲2.1	10.5	3.4	3.3	7.8	4.2	13.7	0.6
鉄鋼	▲1.6	3.1	5.6	0.1	15.8	▲1.9	5.7	▲0.1
非鉄金属	7.5	38.6	11.8	9.8	0.1	10.7	2.1	0.2
金属製品	▲1.9	13.1	▲1.3	4.3	3.6	9.8	1.6	0.2
一般機械	▲13.3	▲2.7	▲13.4	▲4.7	▲5.8	4.5	18.9	0.9
電気機器	▲3.3	2.5	▲7.6	▲3.4	4.0	9.6	17.0	1.6
半導体等電子部品	▲4.5	1.1	▲9.8	▲0.4	9.7	16.3	5.2	0.8
IC	▲3.9	3.8	▲9.2	2.1	17.2	24.1	3.7	0.8
映像記録・再生機器	▲2.1	▲23.6	▲39.0	▲35.9	▲34.9	▲21.8	0.8	▲0.2
音響・映像機器の部分品	2.8	▲2.4	▲10.4	▲22.5	▲6.1	▲11.4	0.6	▲0.1
電気回路等の機器	▲2.4	▲0.4	▲7.7	6.6	4.3	9.3	2.4	0.2
輸送用機器	▲9.5	3.3	▲3.6	▲1.2	▲2.1	4.9	22.3	1.1
自動車	▲6.6	2.1	▲5.3	▲3.4	6.5	5.5	13.8	0.8
自動車の部分品	▲7.3	14.3	1.5	0.7	6.8	3.5	4.8	0.2
その他	▲4.0	13.3	3.7	3.8	10.3	22.9	12.0	2.5
科学光学機器	▲0.5	9.7	▲4.6	8.9	▲4.8	15.7	3.2	0.5

米国向け輸出金額 内訳								
	2012/12	2013/01	2013/02	2013/03	2013/04	2013/05		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	▲0.8	10.9	5.7	7.0	14.8	16.3	100.0	16.3
食料品	1.7	12.2	▲2.7	3.2	▲19.0	16.1	0.5	0.1
原料品	105.1	▲39.6	▲21.5	20.6	9.6	▲45.7	0.5	▲0.5
鉱物性燃料	15.8	▲2.5	125.4	▲85.2	1353.4	5881.1	1.7	2.0
化学製品	0.6	16.7	17.5	10.5	30.7	17.5	5.2	0.9
原料別製品	▲4.5	12.8	1.4	▲2.1	5.1	▲1.7	6.9	▲0.1
鉄鋼	▲8.2	▲2.5	▲8.4	▲12.9	1.7	▲23.2	1.7	▲0.6
非鉄金属	▲30.8	10.5	▲10.4	▲18.7	▲15.9	▲17.7	0.4	▲0.1
金属製品	14.7	29.0	8.5	13.4	7.0	3.5	1.7	0.1
一般機械	▲6.7	4.4	5.8	14.0	3.9	19.1	23.2	4.3
電気機器	7.4	10.5	9.5	▲0.7	9.5	19.2	14.8	2.8
半導体等電子部品	▲1.5	4.1	7.2	15.4	16.5	19.9	2.0	0.4
IC	1.4	20.4	4.0	12.5	23.7	28.8	1.2	0.3
映像記録・再生機器	▲14.8	▲11.0	▲30.9	▲56.2	▲40.8	▲31.3	1.0	▲0.5
音響・映像機器の部分品	▲1.4	▲25.0	▲3.8	▲54.1	▲22.7	▲9.7	0.2	▲0.0
電気回路等の機器	18.3	16.1	6.9	20.6	18.2	37.6	1.6	0.5
輸送用機器	▲0.0	16.0	2.8	6.1	19.5	13.5	38.0	5.3
自動車	▲1.3	10.5	▲3.4	3.0	21.0	13.1	27.6	3.7
自動車の部分品	▲1.5	29.9	15.2	6.7	5.7	14.3	6.6	1.0
その他	▲3.3	6.9	10.1	14.2	25.0	17.9	9.2	1.6
科学光学機器	▲11.8	7.3	12.5	11.3	14.1	25.7	2.3	0.6

EU向け輸出金額 内訳								
	2012/12	2013/01	2013/02	2013/03	2013/04	2013/05		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	▲11.1	▲4.5	▲9.6	▲4.7	▲3.5	▲4.9	100.0	▲4.9
食料品	▲7.2	22.9	7.5	6.5	18.9	11.6	0.3	0.0
原料品	5.5	17.6	9.6	11.2	44.7	▲37.1	1.3	▲0.7
鉱物性燃料	▲14.7	374.7	18.2	164.3	▲91.4	203.3	0.3	0.2
化学製品	▲9.2	0.5	6.2	1.9	4.0	0.4	9.8	0.0
原料別製品	▲4.4	▲9.0	▲21.7	▲11.4	▲12.7	▲18.7	7.4	▲1.6
鉄鋼	27.8	▲36.7	▲33.4	▲2.3	16.9	▲57.9	0.9	▲1.2
非鉄金属	▲18.3	▲19.1	▲64.3	▲35.9	▲54.7	▲17.1	0.7	▲0.1
金属製品	15.2	20.8	▲10.6	▲11.5	1.0	▲4.3	1.5	▲0.1
一般機械	▲15.2	2.7	▲9.0	▲4.2	1.4	▲1.3	27.0	▲0.3
電気機器	▲2.2	▲1.4	▲3.6	▲7.7	▲8.8	▲3.0	20.0	▲0.6
半導体等電子部品	▲9.6	0.5	▲8.8	▲2.1	▲0.2	5.0	2.8	0.1
IC	▲2.1	17.8	14.3	14.0	8.9	2.5	1.7	0.0
映像記録・再生機器	27.2	▲30.8	▲38.2	▲23.4	▲41.9	▲37.3	1.9	▲1.1
音響・映像機器の部分品	40.5	45.6	31.7	16.1	▲9.2	▲30.0	0.7	▲0.3
電気回路等の機器	▲7.1	4.7	3.3	11.9	1.0	11.2	1.8	0.2
輸送用機器	▲8.1	▲10.6	▲25.8	▲0.3	▲7.1	▲12.6	18.7	▲2.6
自動車	▲34.8	▲10.8	▲23.4	▲10.0	▲20.8	▲1.3	10.2	▲0.1
自動車の部分品	▲10.6	9.5	▲11.7	▲10.3	15.2	▲4.6	6.6	▲0.3
その他	▲9.7	▲13.1	3.8	▲14.6	0.9	4.8	15.3	0.7
科学光学機器	▲17.9	▲9.4	▲9.1	▲8.0	▲12.2	9.4	3.9	0.3

(出所) 財務省統計より大和総研作成

アジア向け輸出金額 内訳									
	2012/12	2013/01	2013/02	2013/03	2013/04	2013/05			
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt	
総額	▲5.7	8.4	▲5.2	0.3	4.3	11.1	100.0	11.1	
食料品	▲2.9	31.0	4.6	14.8	17.6	39.6	0.8	0.3	
原料品	15.3	33.8	16.9	22.0	23.4	24.2	2.8	0.6	
鉱物性燃料	2.0	25.1	20.3	4.4	43.7	39.2	3.6	1.1	
化学製品	5.3	23.6	9.5	14.6	13.3	20.8	14.8	2.8	
原料別製品	▲0.0	13.7	4.3	6.3	6.4	6.6	17.2	1.2	
鉄鋼	1.7	7.9	6.6	5.2	13.3	4.8	7.9	0.4	
非鉄金属	6.1	43.7	15.4	15.5	0.9	13.4	3.3	0.4	
金属製品	▲7.4	7.3	▲1.3	2.3	1.9	9.9	1.7	0.2	
一般機械	▲14.8	▲6.6	▲20.6	▲12.4	▲12.3	0.2	17.9	0.0	
電気機器	▲5.7	1.6	▲12.2	▲2.6	4.8	10.4	20.6	2.2	
半導体等電子部品	▲4.4	1.4	▲11.0	▲0.8	9.6	16.7	8.1	1.3	
I C	▲4.5	2.0	▲11.5	0.8	17.3	25.1	5.9	1.3	
映像記録・再生機器	▲2.8	▲21.7	▲40.4	▲24.2	▲22.4	▲0.8	0.7	▲0.0	
音響・映像機器の部分品	▲11.3	▲17.0	▲27.4	▲34.0	▲9.2	▲14.1	0.6	▲0.1	
電気回路等の機器	▲5.4	▲3.6	▲10.5	6.2	4.7	6.3	3.3	0.2	
輸送用機器	▲24.8	▲8.9	▲14.7	▲9.0	0.3	▲1.9	8.4	▲0.2	
自動車	▲23.2	▲18.6	▲24.2	▲19.1	▲9.1	▲15.5	3.5	▲0.7	
自動車の部分品	▲12.6	9.5	1.9	1.4	8.7	2.9	3.7	0.1	
その他	▲0.2	23.6	4.8	6.6	9.8	24.7	13.7	3.0	
科学光学機器	5.1	18.1	▲4.2	14.5	▲1.5	21.2	4.0	0.8	

中国向け輸出金額 内訳									
	2012/12	2013/01	2013/02	2013/03	2013/04	2013/05			
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt	
総額	▲15.9	2.9	▲15.9	▲2.5	0.3	8.3	100.0	8.3	
食料品	▲19.9	▲11.5	▲10.0	48.9	39.9	30.9	0.3	0.1	
原料品	18.7	43.0	13.9	17.4	13.3	19.3	4.2	0.7	
鉱物性燃料	▲54.1	▲19.3	34.2	5.5	▲11.4	45.2	1.8	0.6	
化学製品	▲0.3	38.6	12.4	16.2	13.6	30.7	16.3	4.1	
原料別製品	▲12.9	6.5	▲16.4	2.2	5.8	4.4	14.1	0.7	
鉄鋼	▲26.7	▲17.6	▲26.4	▲12.9	11.2	▲4.6	5.0	▲0.3	
非鉄金属	11.4	59.2	▲7.5	20.2	▲0.3	11.7	2.9	0.3	
金属製品	▲22.8	▲2.8	▲11.5	5.2	0.9	7.5	1.8	0.1	
一般機械	▲22.3	▲10.5	▲27.0	▲13.0	▲10.3	▲0.5	19.6	▲0.1	
電気機器	▲16.9	▲5.2	▲20.6	▲8.7	▲2.7	5.7	21.4	1.3	
半導体等電子部品	▲19.1	▲4.9	▲19.6	▲7.6	7.5	9.8	7.8	0.8	
I C	▲23.8	▲9.6	▲21.0	▲9.6	13.7	14.7	5.5	0.8	
映像記録・再生機器	▲23.9	▲42.4	▲62.0	▲27.2	▲42.0	▲25.7	0.8	▲0.3	
音響・映像機器の部分品	▲8.4	▲2.5	▲7.6	▲22.8	7.2	▲7.8	0.8	▲0.1	
電気回路等の機器	▲14.0	▲9.9	▲19.9	▲2.1	▲4.7	8.4	3.5	0.3	
輸送用機器	▲47.5	▲36.0	▲37.3	▲17.8	▲3.4	▲14.3	8.9	▲1.6	
自動車	▲52.8	▲60.4	▲54.1	▲31.7	▲13.8	▲27.7	3.7	▲1.5	
自動車の部分品	▲42.8	▲12.7	▲16.7	▲4.7	6.6	1.3	5.0	0.1	
その他	▲3.0	24.4	▲8.7	10.8	1.7	21.2	13.4	2.6	
科学光学機器	7.6	27.3	▲5.7	32.0	6.6	33.5	6.4	1.7	

(出所) 財務省統計より大和総研作成